



創立42周年

令和7年度（2025年度）

学 校 要 覧



校章の由来



真田氏の紋の六文銭をイメージし、南小学校の南を中心に入れたもの。上と下の銭形は、川辺地区と城下地区が協力し合い、しっかり結合する姿を現している。

制 定 :昭和59年（1984年）

デザイン:滝沢石先生（当時の上田市教育長）

校歌制定…昭和六十年（一九八五年）

長 野 県

上 田 市 立 南 小 学 校

長野県上田市中之条485番地（〒386-0034）

TEL 0268-25-3721 FAX 0268-25-3722

HP <http://www.school.umic.jp/minami/>

MAIL minami@sk.ueda.ed.jp

位
置

北 緯 36 度 23 分 35 秒
東 経 138 度 13 分 30 秒
海 抜 435 メートル

学校 HP はこちらからも



随時更新中
です。
どうぞ
ご覧ください。

沿革		
開校	昭和 59 年	・発足 ・ 開校式 ・屋内運動場(体育館)完成 ・ プール完成
2 年目	60 年	・校歌制定発表会
10 年目	平成 5 年	・創立 10 周年記念行事実施 ・プレーコート完成
11 年目	6 年	・コンピューター教室完成
14 年目	9 年	・なかよし 2 組(現たいよう学級) 学級開設
15 年目	10 年	・創立 15 周年記念航空写真撮影
16 年目	11 年	・フルブライト・メモリアル教育基金全米視察団来校
18 年目	13 年	・学校評議員制度発足 ・ 県同和教育研究指定校発表
19 年目	14 年	・完全週 5 日制（新学習指導要領）の実施
20 年目	15 年	・創立 20 周年記念航空写真撮影 ・ 同 記念講演会
22 年目	17 年	・粘土釜と焼成小屋設置 学校安全対策会議開催 ・木製椅子机組み立て使用開始
23 年目	18 年	・校庭築山完成
24 年目	19 年	・集中日本語教室「にじのかけはし」開室
25 年目	20 年	・創立 25 周年記念航空写真撮影 ・粘土釜を新しい電気炉に更新 ・合唱部が東日本大会最優秀賞受賞
28 年目	23 年	・新学習指導要領完全実施 ・東日本大震災の影響で 6 年生の修学旅行延期
29 年目	24 年	・全校児童での金環日食観察 ・合唱部 NHK 合唱コンクール 20 回連続出場表彰
30 年目	25 年	・創立 30 周年記念遊具贈呈・創立 30 周年記念航空写真撮影
31 年目	26 年	・体育館の耐震工事实施 ・人権講演会でアルケミストのコンサート開催
32 年目	27 年	・水曜日 15 時からの「まなびの時間」を新設 ・学習ボランティアを募集しドリルの時間を充実
33 年目	28 年	・新市制発足 10 周年記念航空写真撮影 ・長野県視覚・放送・情報教育研究会 会場校（体育）
34 年目	29 年	・北/南校舎 1 階トイレ改修工事（男女分離化・トイレ洋式化） ・合唱部金管部 上田市青少年善行表彰
35 年目	30 年	・開校 35 周年記念航空写真撮影・水曜日清掃なし日課 ・信濃教育会全県研究大会(社会科)
36 年目	31 年 令和元年	・全普通教室及び音楽室/図書館/職員室/校長室/事務室にLED設置 ・台風 19 号による甚大な被害、学区内全て避難指示が発令 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休業
37 年目	2 年	・新型コロナウイルス流行による臨時休業 ・授業時数確保のため朝のミーティング・夏休み短縮等を実施
38 年目	3 年	・児童一人 1 台端末タブレットPCの導入
39 年目	4 年	・新型コロナウイルス感染拡大防止のための 学級閉鎖 18 学級 ・ プールろ過機設置完了
40 年目	5 年	・創立 10 周年タイムカプセル掘り起こし ・創立 40 周年記念航空写真撮影 ・ 築山修繕
41 年目	6 年	・照明を全館 LED に交換

学校医・薬剤師

職員	

わたしたちの 一週間

週日課表

時刻	曜日	月	火	水曜時刻	水	木	金
8:15	課外	課外活動なし		課外活動(合唱部・金管部)7:40～8:10			
8:20	朝活動	朝の会	朝の会	8:20	朝の会(健康観察)	朝の会	朝の会
8:40		読書	読書	8:30	全校集会 (校長講話・音楽・ 体育・児童集会)	児童会連絡	ドリル
	①	1	7	8:55		18	24
9:25					13		
9:30				9:40		19	25
	②	2	8	9:45			
10:15	休み時間	業間休み		10:30	14	業間休み	
10:40		移動・手洗いうがい・学習準備(5分)			業間休み	移動・手洗いうがい・学習準備(5分)	
	③	3	9	10:55	移動・手洗いうがい・学習準備	20	26
11:25					15		
11:30				11:40		21	27
	④	4	10	11:45			
12:15	給食	給食		12:30	16	給食	
13:15		清掃			給食	清掃	
13:30		つむぐタイム・移動(10分)		13:30	つむぐタイム・移動(10分)		
13:40				13:40	17	22	28
14:25	⑤	5	11	14:25	帰りの会(15分)	移動(5分)	
14:30		移動(5分)	帰りの会(15分)	14:40	帰りの会(15分)	23	29
火曜 14:45	⑥	6	移動(5分)		下校 14:50		
15:15			12 児童会 クラブ (14:45～15:30)			帰りの会(15分)	
火曜 15:30	学活	帰りの会(15分)				年間通じて 15:40	
15:40	下校	年間通じて15:40				年間通じて 15:40	
			(課外活動)			(課外活動)	

5校時下校	1～2年 14:50	1～3年 14:50	1～6年 14:50	1～2年 14:50	1～3年 14:50
6校時下校	3～6年 15:40	4～6年 15:40		3～6年 15:40	4～6年 15:40

えがお輝く南っ子
全校児童総数 632 名

全校児童総数 632 名

学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	男子	43	49	53	55	52	51	303
	女子	49	50	52	59	59	60	329
	合計	92	99	105	114	111	111	632

令和7年5月1日現在：色は各学年カラー

学校長より

私たちは、本校の教育目標「つよく・たたく・あたたかく」、目指す子どもの姿「えがお輝く南っ子」の実現に向けて、～一人ひとりのよさや可能性をはぐくむ あたたかな関係性～ を目指す学校の像に据えました。“自分の考えをもち表現し合う子ども”を重点に、考える・聴き合う・伝え合う活動など“対話”による学びを充実させ、子どもたちから生まれる問いをみんなで解決していきます。また、インクルーシブな視点を重視し、子どもたちが多様性を認め合いながら、学ぶことの本来の楽しさを実感できるように授業づくりを進めていきます。

保護者・地域の皆様と連携し、地域にひらかれた学校づくりを進めて参ります。よろしく願
います。＜柳澤 誠＞

学校の相談窓口のご案内

学校には、以下のような児童や保護者の皆様の相談窓口があります。ご心配なこと等がありましたら、

いつでもお声がけください。

スクールカウンセラー …「年間行事予定表」に計画された日に来校し、不安や悩みなどについて気軽に相談に乗ってくださいます。希望される方は学校までご連絡ください。

相談窓口（保健室）…身体に関わることやスクールセクハラに関わる相談

特別支援コーディネーター …発達や支援等に関わる相談

教育相談コーディネーター …登校支援に関わる相談

心の教室相談員 …悩みや不安等に関わる相談



令和7年度 上田市立南小学校 グランドデザイン

学校教育目標

つよく たくしく あたたかく

【開校以来の精神】

心身共に健康で、自ら考え判断し行動できる自主性や創造性を養い、公共心豊かな児童の育成

上田市教育大綱

～燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり～

【学校教育課重点目標】

- 1 確かな学力の育成
- 2 未来を切り拓く力の育成
- 3 豊かな心と健やかな身体の育成
- 4 すべての子どもに寄り添う支援
- 5 ふるさとを愛する心の育成

【子どもたちのよさ】～児童アンケート等～

- ・ やさしく、明るく元気に学校生活を楽しんでいる
- ・ 思いやりの心を持ち、決まりを守って生活できる
- ・ 黙って時間いっぱい掃除ができる
- ・ よく聞き、よく考えて学ぶことができる
- ・ 自分から調べたりまとめたりすることができる
- ・ 主体的な児童会活動で“あいさつ”の輪を広げている
- ・ 家庭でも規則正しい生活をしようとしている

【保護者・地域の願い】

～各種アンケート等～

- ◇ 信頼でつながる、安心・安全な学校
- ◇ 学力向上・授業力向上・学級力向上
- ◇ あいさつが響き合う学校
- ◇ 生活習慣とメディアコントロールの向上
- ◇ 規範意識、交通安全意識の向上

めざす子どもの姿

「えがお輝く南っ子」



R7年度の重点

自分の考えをもち 表現し合う

- インクルーシブな視点での授業改善
 - ・ テーマ別のグループによる授業改善
 - ・ 合理的配慮と授業のユニバーサルデザイン化
- 授業の3観点を意識した授業づくり
 - ・ 子どもから生まれる“問い”から始まる授業
 - ・ メリハリある過程
 - ・ 確実な見届け

「わくわく学び合い」を合い言葉に

- ・ 自分で決めて学びに向かう子どもをめざします

■「考える・聴き合う・伝え合う」活動の重視

- ・ “一人ひとりで学ぶ”と“みんなで学ぶ”場面の効果的な位置づけ

■子どもと創り出す探究的な学習の充実

- ・ 地域や SDGs を軸にしたカリキュラムづくり…日常的な探究活動

■ICT 機器の効果的な活用による“わかる”授業づくり

めざす学校像

～南小のウェルビーイング”の実現のために～

「一人ひとりのよさや可能性をはぐくむ あたたかな関係性」

根気よく清掃に取り組む

「どんどん磨き合い」を合い言葉に

- ・ 体をきたえる子ども・がんばりぬく子どもをめざします

■チーム支援体制の構築

- ・ 学年の先生交流、合同授業等によるチーム支援

■無言清掃・気づき清掃の推進

- ・ 高学年がお手本となる“南小の宝：ひざつき清掃”の推進
- ・ 協働することのよさ、奉仕の大切さの自覚

■望ましい生活習慣の育成

- ・ 心と体を自分で守る
- ・ 生活習慣3本柱（家庭学習/メディア/就寝時刻）の推進

■体力・健康向上プラン

- ・ 一校一運動：（持久走） ・ “外遊び”の充実
- ・ 朝のストレッチ運動による心身の柔軟性形成

明るいあいさつが響き合う

「にこにこ響き合い」を合い言葉に

- ・ 多様性を認め合い、思いやりのある子どもをめざします

■道徳・人権教育・特別支援教育の充実

- ・ 人権感覚、折り合いを付ける力の育成
- ・ 多様性を包み込むインクルーシブ教育の推進

■あいさつ・返事・歌声の充実

- ・ あいさつ・返事の推奨による認め合う雰囲気づくり
- ・ 学年学級・音楽集会での歌声の充実

■児童会を中心とした学校生活・交流活動の充実

- ・ 生活をよりよくするために、みんなで創り上げる児童会
- ・ 縦割りや姉妹学級での異学年交流の活性化

■自己肯定感向上に向けた取組の充実

- ・ 職員も児童も「さんづけ呼称」で広がる受容の輪

家庭・地域との連携により ～ひらく・つながる・ともに創る 南小～

学校運営委員会・南っ子応援隊

◇ 信州型CSの活用・発展

【学校運営への参画】

【学校評価】

【学校支援】・読み聞かせ ・見守り
・クラブ活動 ・学習支援

家庭(PTA)との連携

◇ 生活習慣3本柱の確立

- ① 家庭学習の充実（「家庭学習の心得」の活用）
- ② メディアコントロールの推進
- ③ 就寝時刻

地域(中学校区)との連携

◇ 幼保小中でつなぐ支援の連携

【幼保小中連携ブロック会議】

【四中・城下小との連携】

◇ 民生児童委員会や自治会との連携